

豪州モールス・クリーク炭鉱の権益取得について

電源開発株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：北村雅良、以下「Jパワー」）は、Aston Resources Limited（以下「Aston 社^{※1}」）との間で、Aston 社が豪州で開発中のモールス・クリーク炭鉱の権益の 10%を取得し、同時に同炭鉱からの一般炭の長期購入契約を締結することで合意しました。今後、同炭鉱の権益保有者による先買権^{※2}行使の意思確認や、関係当局による認可など諸条件の充足を待って、権益取得および長期石炭購入の契約発効となる見通しです。

モールス・クリーク炭鉱は、Aston 社が豪州ニューサウスウェールズ州において 2013 年の生産開始を目指して開発中の炭鉱であり、原料炭（非微粘炭）と高品位の一般炭を生産する予定です。

Jパワーは、石炭火力発電向けの一般炭の長期的な安定調達の確保が経営課題となっており、炭鉱権益の取得拡大を目指してまいりました。モールス・クリーク炭鉱は、品質、経済性ともに優れた炭鉱であり、権益の取得とあわせて長期購入契約を締結することとしたものです。

Jパワーは、全国で 7 ヶ所の石炭火力発電所を運営する国内最大の一般炭ユーザーであり、今後も石炭の安定調達の確保に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

※1 Aston 社：モールス・クリーク炭鉱の開発会社で豪州証券取引所の上場会社(2010 年上場)です。

※2 先買権：Aston 社が同炭鉱の権益の一部を第三者に売却する場合、Aston 社以外の権益保有者は当該権益を同じ条件で買い取る権利を有しています。

以 上

[別紙]

1. 豪州モールス・クリーク炭鉱プロジェクトの概要
2. モールス・クリーク炭鉱位置図